



上長湫保育園だより

令和7年2月

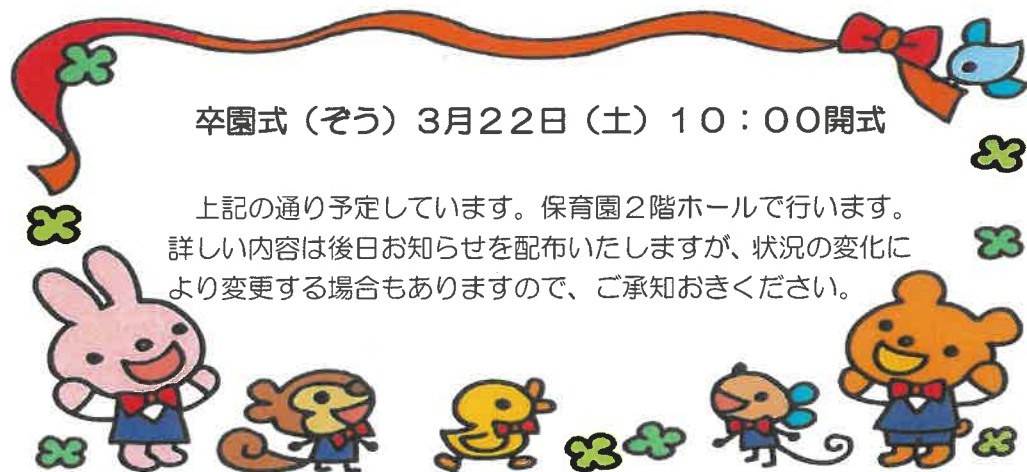
TEL. 0428-23-1569

HP. <https://www.kaminagabuchi.org/>

例年よりはだいぶ暖かいです、やはり冬、急に冷える日もありますね。花壇の池にどのくらい氷が張っているかと、チェックを欠かさない子どもが何人もいますよ。雪が降るのを楽しみにしている子どもたちもいますね。園庭に出ると子どもたちは、追いかけてっこや鬼ごっこ、長縄などを楽しみ、体を温めています。寒さの中でも、氷・霜・雪など、冬ならではの事象も経験しながら過ごしていきたいと思ひます。

1月後半から行われている、各クラスの懇談・進級説明会に大勢のご参加ありがとうございます。子どもたちの様子を見たり聞いたり、おやつを試食もあり、保育園をさらに身近に感じていただけたのではないのでしょうか。保護者の皆様が集まる機会は多くはありませんが、少しでも顔見知りの方ができると心強いのではないかと思ひます。子どもたちの成長を保育園にかかわるたくさんの方々と共に共有し見守っていききたいと思ひます。

ぞうぐみさんは保育園生活もあと二か月となりました。たくさんの友だちや職員との思い出を作りながら、体調に気をつけて元気に過ごしていきましょう。



卒園式(ぞう) 3月22日(土) 10:00開式

上記の通り予定しています。保育園2階ホールで行います。詳しい内容は後日お知らせを配布いたしますが、状況の変化により変更する場合がありますので、ご承知おきください。

お知らせとお願い

※1月クラスだよりや懇談会でもお伝えしていましたが、2月3日(月)から、朝の受け入れ、夕の受け渡しが変わります。保護者の皆様のご協力お願いいたします。

食農だより

令和6年度 2月号
 社会福祉法人 上長湫保育園
 文責: 園長 田中 伸佳
[WWW.kaminagabuchi.org/](http://www.kaminagabuchi.org/)

食育と食農の集大成である「ぞう組(5歳児)の一食作り」が開催されました。この計画は、昨年きりん組(4歳児)の活動の中での「味噌作り」から準備が始まっています。また、今年の春に田植えを行い収穫した「上長米」や園児全員たちが種を蒔いて収穫した「ダイコン」も今回の一食作りに使用されています。



1月24日(金曜日)の午前、一食作りの為に給食用の白衣に着替えたぞう組の園児たちは、給食室の職員から指導を受け、「味噌汁の出汁作り」・「味噌汁の具材やナムルの食材

は包丁を使用してのカッティング」・「カジキマグロのお好み焼きの下準備」・「お米とぎ」等々、各担当ごと細やかな作業を安全に丁寧な手さばきで進行し、素晴らしい一食作りを体験することができました。

担任の飛澤保育士のコメント→ 楽しみにしていた一食作り。畑で育てた野菜を使ってたくさんの人の力を借りて創り上げることができました。食べることは生きること。これからもすくすく成長していく子どもたちの姿がとても楽しみです。

一食作り、大成功!

給食室からのコメント→ 一食作りは、実際に自分たちで食事を一から準備することで、【食の尊さ】、【人への感謝の気持ち、思いやり】を肌で感じ取り、成長の糧にするための食育活動の集大成です。ぞう組みんなで一生懸命作ったお米、味噌(出汁作りも)、野菜、魚(解体観察)を使い、緊張しながらも丁寧に上手に一食を作りあげる事ができ、大きな成長を見せてくれました。

ぞう組さん、みんなお疲れ様でした!



2月1日(土)の午前には、本園の職員やそのお子さん方含め12名の方々が、令和7年度の畑の準備の為に、草取り等の整備作業をして下さいました。本当に助かります。お疲れ様でした!

